

# 2018年度化学工学会 インターンシップ報告会

研修先：JNC株式会社

京都工芸繊維大学大学院  
工芸科学研究科 機能物質化学専攻  
修士一年 杉山友亮

# インターンシップ概要

指名	杉山友亮		
大学	京都工芸繊維大学大学院	研究科 専攻	工芸科学研究科 機能物質化学専攻
研修先 企業名	JNC株式会社	部署	生産技術部 生産技術開発グループ
研修場所	水俣製造所		
研修期間	2018年 10月 22日 ~ 11月 2日 10日間(土日除く)		
研修テーマ	ポリマー粒子の新規製造プロセスの開発		

## ・ 研修の流れ

1日目	2~5日目	土日	6~9日目	10日目
ガイダンス	実験	休暇	実験 資料作成	成果発表



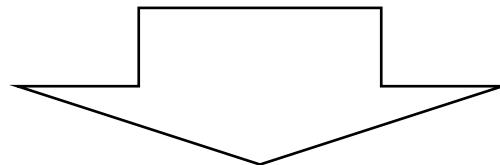
# 応募経緯・参加目的

## □応募経緯

- ・化学メーカーにおける化学工学の使われ方は？
- ・企業で働くとは？特に工場で働くとは？

## □参加目的

- ・化学メーカーにおける化学工学の役割を知る。
- ・大学と企業の研究の異なる点・共通点を知る。



化学メーカーで働くイメージをつかみたい

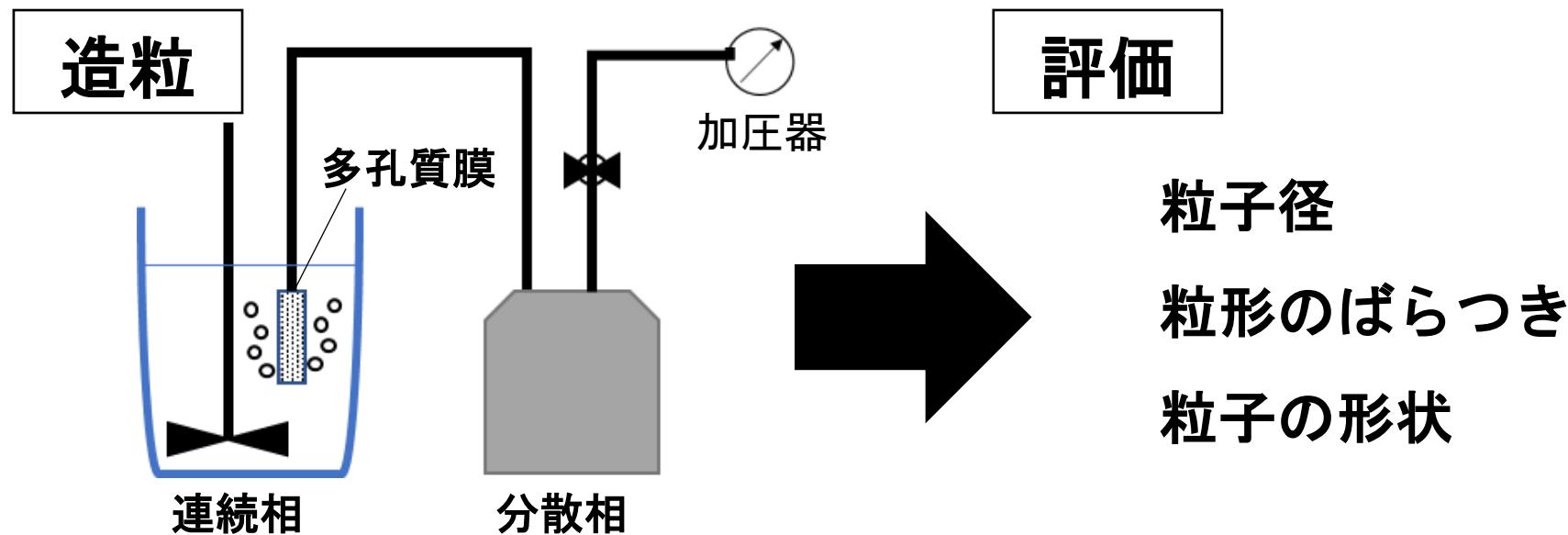
# 研修内容

## テーマ：ポリマー粒子の新規製造プロセスの開発

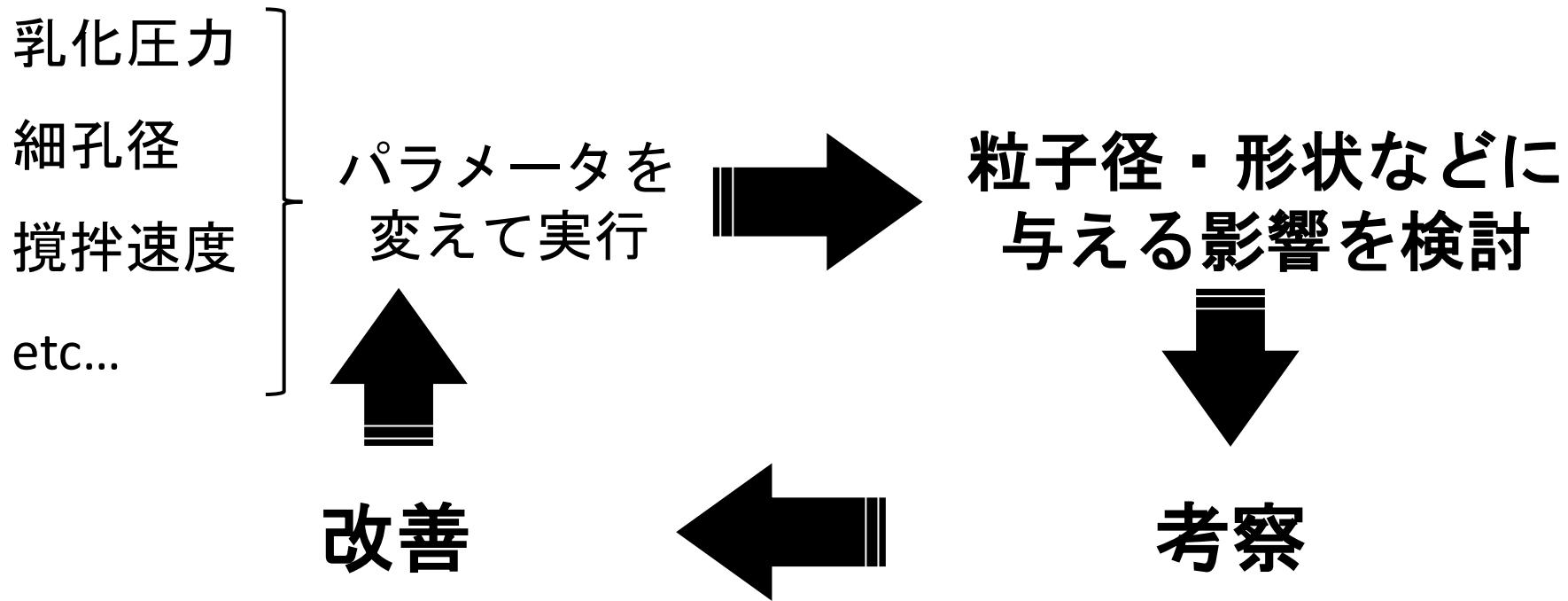
### 〈課題〉 膜乳化法を用いたポリマー粒子の粒子径制御

#### 〈膜乳化法〉

多孔質膜の細孔に分散相液を通して微小液滴化して連続層に分散させる乳化法



# 研修内容



普段行っている実験とは全く異なった内容だったが  
社員さんと1対1で密度の高い研修

# 研修を通して学んだこと

## □大学と企業の違い

- ・常に製造を前提にした実験計画 (試薬・条件出し)
- ・大学とは異なる優先順位

## □企業としての責任

- ・安全管理の厳しさ
- ・品質に対する厳しい基準

## □スケジュール管理・コミュニケーションの重要さ

- ・他部署とも頻繁にやり取り  
(独断で完結できない)

# 業務後・休日の過ごし方



休日

社員さんと食事  
インターン仲間と海・山へ

業務後(平日)

寮で卓球  
インターン仲間と食事

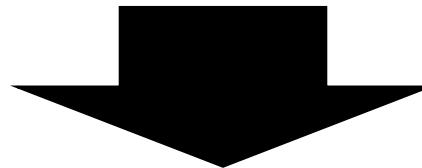


# 後輩のみなさんへ

生産技術の仕事って？

工場で働く  
イメージが沸かない

職場の雰囲気は？



百聞は一見に如かず！  
実際体験してみるのが手っ取り早い！

# 謝辞

インターンシップという貴重な機会をくださった  
JNC株式会社様

ご多忙な中、温かく丁寧にご指導していただきました  
生産技術開発グループの皆様

この場をお借りして厚く御礼申し上げます。  
本当にありがとうございました。

京都工芸繊維大学 杉山 友亮